

幸福実現

THE HAPPINESS REALIZATION NEWS

NEWS

いまこそ、新しい選択。 **幸福実現党** 平成29年 8月1日(火) **vol.91**

公式HP hr-party.jp 発行所 幸福実現党本部 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-10-8 電話 03-6441-0754 ©幸福実現党本部 2017

幸福実現党記者会見

政治に国民の信頼を取り戻すために

「加計学園」等の問題を受け、内閣支持率が低下している。10月22日には、内閣改造後初の国政選となる愛媛3区、青森4区の衆院補選が開票となり、その動向が全国から注目されている。7月19日、幸福実現党の釈量子党首と森田こうじ愛媛第3選挙区支部長が記者会見を行い、政治浄化の必要性を力説。会見には、全国紙4社を含むメディア11社が参加した。



釈量子

既存の政党に代わる新しい選択肢に

今、内閣支持率が急速に下がっています。国民の皆様が、政治を信じていいの大きな判断を迫られているのが、次の補欠選挙ではないでしょうか。

まず、政治不信に関して、加計学園の問題がございいます。私学の設置認可は「認可」行為なので、形式をクリアすれば認可されるはずが、事実上の「許可」行為として、文科省が権益を独占し、癒着を生んでいます。首相の関与の問題もさることな

がら、こうした行政の矛盾を明らかにしていかなければなりません。

また、もう一つ、私たちが立憲時から訴えてきた北朝鮮のミサイル問題です。国防問題は、国家の一大事であるはずが、政権は何ら具体的な手を打っていません。もはや、政治的使命を終えようとする自民党、憲法議論さ

新しい国を考えなければいけない今、私たちは、憲法論やこの国のあり方を問うて、既存の政党にかわる選択肢として戦ってまいります。



党首 釈量子

皆様から、「政治家は自分の欲得ばかりだ」と厳しい言葉を頂きます。政治の目的は、国民一人ひとりの幸福・繁栄の実現にあるはずです。

森田こうじ

国防、教育、交通改革で地域の皆様を守りたい。2009年夏の衆議院選挙に立候補して以来8年間、私はのべ数万人の方々のお声に接してきました。

私は政治家として、国民の皆さま方の幸福・繁栄を守りたい。そのために3つの政策を掲げて戦います。

1点目は、「地域や国を守る国防」です。今、北朝鮮や中国の軍事的な脅威を、多くの方々が実感しています。しかし、国会においては森友学園や加計学園の議論ばかりで、誰も真剣に国民の身を守ることはしていません。速やかに憲法9条を改正し、自衛のための交戦権を明記すべきです。供たちが帰ってこないという話をよく伺います。また、造船業で知られる瀬戸内海において、護衛艦建造などの防衛産業を興し、愛媛の経済発展に寄与していきます。

そして2点目は、「子供や家庭を守る教育」です。私は5人の子供を育てており、教育問題を痛感しております。特に今、公教育の質が下がっており、塾費用が家計を

愛媛第3選挙区支部長 森田 こうじ

1959年生まれ、関西大学法学部政治学科卒業後、食品関連商社、機械メーカーなどを経て、幸福の科学に入局。関西方面の支部長職などを経て、2009年5月、幸福実現党に入党し、現在は愛媛第3選挙区支部長。



加計学園 時系列表

平成28年

1月

愛媛県今治市が
国家戦略特区に決定

3月

京都府と京都産業大が
獣医学部新設を提案

9月

国家戦略特区
ワーキンググループで
新設が事実上決定

11月

国家戦略特区諮問会議で、
広域的に獣医学部がない
地域に限り新設を認めると
条件を追加。新設が決定

12月

日本獣医師会が
1校に絞るよう要請

平成29年

1月

文科省と内閣府が
1校に限り認めると告示
加計学園が
特区事業者に決定

5月

朝日新聞が
「総理のご意向」などの
文書が存在を報道
文科省が、
文書が存在を確認できずと
調査結果発表

前川 前文科事務次官が
記者会見で「文書は存在した」と発言

6月

文科省が文書が存在したとの
再調査結果を発表
内閣府が
「総理のご意向」発言を否定

8月末

文科省が加計学園の認可、
不認可を決定予定



現在、建設中の愛媛県今治市の岡山理科大学獣医学部(加計学園が運営)



加計学園 本質的問題は、文科省の〴〵岩盤規制、だ！ 江夏正敏政調会長インタビュー

「加計学園に決定した経緯が、首相のお友達だったからではないか」と野党は批判しています。文科省が岩盤のような規制を敷いているため、「特区」を作ること自体は理解できますが、総理と距離の近い「お友達」しか認められないような特区認定では、「筋が通っていない」と受け

取られても仕方ありません。少なくとも国民感情として納得できないでしょう。しかし、それ以前に、そもそも大学・学部設置認可そのものを見直し、規制緩和すべきだという

「行政の歪み」と言いますが、そもそも、大学設置の権限を好き勝手に使っている文科省の方が、「行政の歪み」なのではないでしょうか。

——加計学園の獣医学部新設について、前川前文科事務次官は「行政が歪められた」と発言しました。

あまり知られていませんが、獣医学部の開学は実に52年ぶりのことです。これまで、自治体や大学が学部新設を目指しても、文科省がガンとして受け付けなかったのです。

積量子党首、九州北部豪雨の被災者の声を聞く

積量子党首は7月18日、九州北部豪雨で甚大な被害が出た大分県日田市と福岡県朝倉市を訪れ、被害状況を確認するとともに、被災者の声を聞いた。それぞれ嶋崎義和・党大分県代表と上田あつこ大分第2選挙区支部長、吉富安彦・党福岡県代表らが同行した。



大分県日田市の被災地を巡る積量子(奥)と、上田 大分第2選挙区支部長

朝倉市では18日も断続的に雨が降っており、豪雨の警報が発令されるなど、未だ予断を許さない状況であった。大分県日田市では、数日前まで自衛隊以外の立ち入りが禁止されていた小野地区を視察。同じ地区では大規模な土砂崩れがあり、土砂が道路を寸断していた。その後、避難所を巡り、被災者

のが私たちの基本方針です。——今年2月、文科省のめには、先に土地や建物、教授陣等を全て揃えなければなりません。事業者は莫大な先行投資をしているので、不認可となったら大損害です。加計学園問題を機に、事業者は大変なリスクを課しているにも関わらず、文科省は不認可を出しても全く責任を負いません。しかも、なぜ大学が不認可になったのか、「大学設置・学校法人審議会」が密室で審査しているため、きわめて不透明です。審査過程における責任の明確化、透明性の向上を図るよう見直しが必要

日本よ、滅亡か？ 核武装か？ 肚を決めよ。

核開発を進める北朝鮮、覇権拡大を目論む中国、そして弱体化する安倍政権とトランプ政権……保守の権威が斬り込む、日本存続の条件とは。

保守側の人たちから、
左翼側の人たちまで必読！
この国の平和を守るための
政治・外交・軍事テキスト

幸福実現党創業者 兼 総裁

大川隆法 最新刊！

戦後保守言論界のリーダー

清水幾太郎の
新霊言

定価1,512円(税込)
幸福の科学出版 刊

清水
幾太郎の
新霊言

日本よ、滅亡か
核武装か？
戦後保守
言論界の
リーダー
大川隆法
核開発を進める北朝鮮、覇権拡大を目論む中国、そして弱体化する安倍政権とトランプ政権……保守の権威が斬り込む、日本存続の条件とは。 緊急発刊